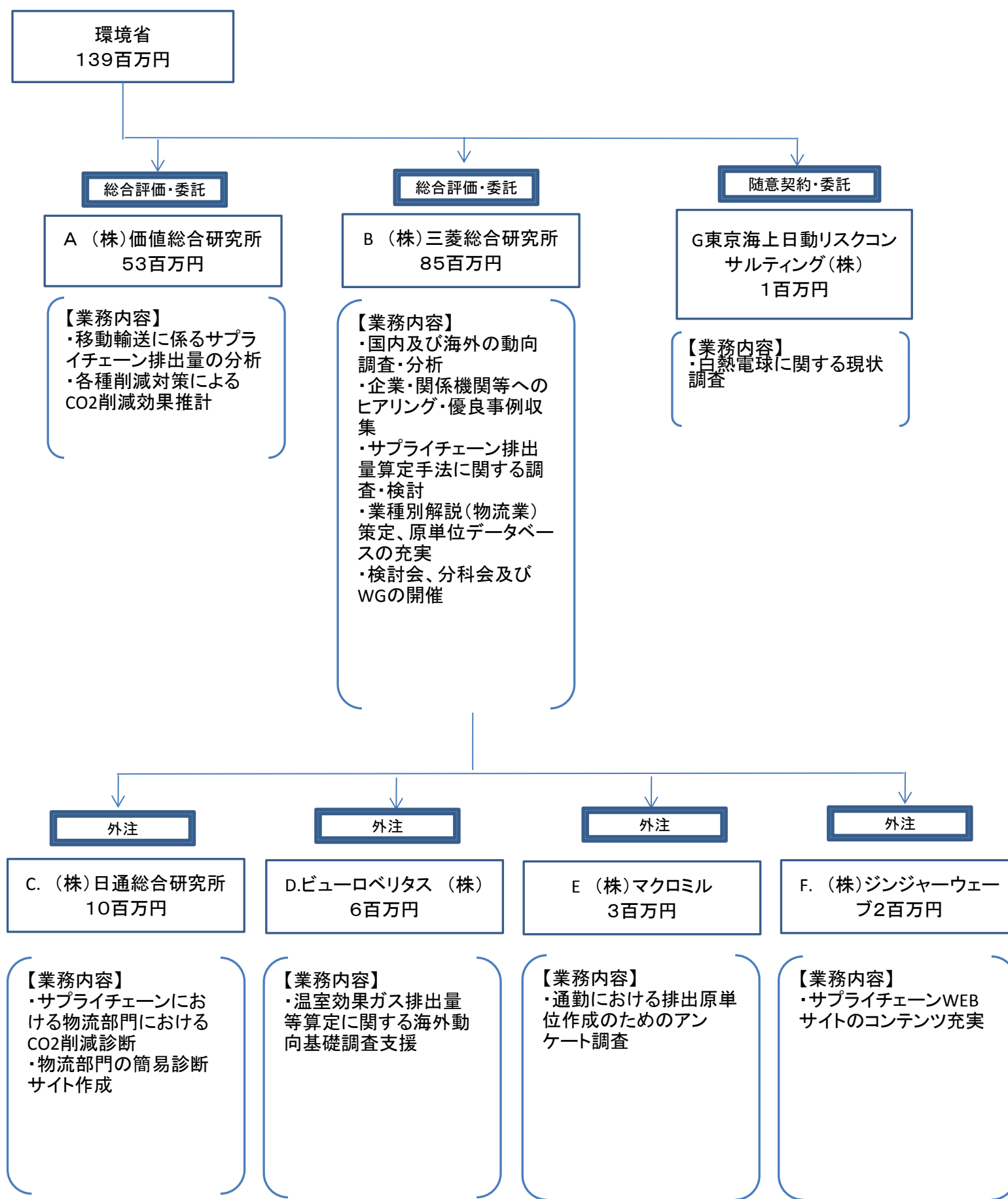


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	サプライチェーンにおける排出削減量の見える化推進事業		担当部局庁	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～未定		担当課室	地球温暖化対策課		課長 和田 篤也		
会計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	地球温暖化対策の推進に関する法律第21条の2 特別会計に関する法律第85条第3項第3号		関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業により、サプライチェーン全体を通じた温室効果ガスの排出削減量(物流の効率化による排出削減量、使用段階での排出削減量、廃棄物の減少による排出削減量等)を可視化することを通じて、効率的な排出量の削減手法及び評価手法を確立するとともに、温室効果ガスの排出削減に貢献した企業が社会から公平な評価を受けられるような仕組みを構築し、サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出削減に向けた企業のインセンティブを高めることを目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	サプライチェーン全体での排出量の把握・管理促進による温室効果ガス排出削減を目指すため、サプライチェーン排出量算定のためのガイドラインや業種別解説の作成、海外原単位等を含めた原単位データベースの充実、個別企業におけるサプライチェーン排出量算定支援、国内外企業の優良事例収集を行い、それら成果について事業者等向けの情報プラットフォームであるサプライチェーンWEBサイトに掲載するなどして事業者による自主的な取組の普及拡大を図る。また、物流部門等における排出削減ポテンシャル診断、移動・輸送に係るサプライチェーン排出量の推計調査を行い、サプライチェーン全体での排出削減に向けた取組方策について検討を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	29	449	122	203	280	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
	計	29	449	122	203	280		
	執行額	27	213	139	—	—		
執行率(%)	93%	48%	114%	—	—			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	サプライチェーン全体での温室効果ガス排出削減量の可視化・温室効果ガスの排出削減に貢献した企業が市場で適切に評価される仕組み作りによってサプライチェーン全体で削減される温室効果ガス排出量 ※平成25年度以降に排出量の経年変化や排出削減量の算定により評価を行うため、現時点で定量評価は困難。		成果実績	tCO2	—	—	—	1,500,000
			達成度	%	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	排出量算定ガイドラインや排出削減量の算定ツールを用いてサプライチェーンにおける排出量及び削減量の算定を行った企業・事業場数 ※作成した算定ガイドラインや業種別解説を踏まえて、平成25年度以降に企業や事業場における排出削減量の算定を行うため、現時点で活動実績を記入することは困難。		活動実績 (当初見込み)	企業・事業場数	—	— ※算定ガイドライン、業種別解説(2業種)策定 ( 10 )	30 ※業種別解説1業種追加 ( 40 )	— ( 60 )
			算出根拠	排出量算定ガイドラインや排出削減量の算定ツールの開発に要した費用(算定支援・情報収集に要した費用も含む)÷それらを用いて排出量又は削減量の算定・報告を行った企業・事業場数				
単位当たりコスト	430,000円/件 (13,000,000円/30件)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	203	280	平成26年度は、事業者のサプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の算定・公表に係る自主的な取組を推進するために、情報開示基盤システムの整備及び試行的な運用、企業向けの排出量算定・情報開示に係るワークショップの実施による増。				
計	203	280						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	サプライチェーン全体での排出量削減は喫緊の課題となっており、複数事業者間の連携促進等について国が主導して取り組むことが必要であり、政策的にも優先度の高い事業となっている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	委託先については総合評価方式で選定することとしているほか、支出に関してはガイドライン作成、優良事例の収集や事業者向け情報提供等国費の投入が必要な部分に限定して実施している。また、再委託先への支出は、業務の効率性等の観点から、必要と認められる場合に限っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業では、広く事業者を活用してもらうためのガイドライン・優良事例紹介等の作成を中心に、効果的にサプライチェーンの排出量把握管理を行う事業を実施している。また、成果物はWEBサイトに掲載し事業者を活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	これまでに得られた成果を踏まえて、今年度執行においては必要な事業に重点化して事業を実施するよう努める。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。					
備考						
サプライチェーンWEBサイト「グリーンバリューチェーンプラットフォーム」 <a href="http://gvc.go.jp/">http://gvc.go.jp/</a>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	310	平成24年	306

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

A. (株) 価値総合研究所			E.(株) マクロミル		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	移動輸送に係るサプライチェーン排出量の分析、各種削減対策によるCO2削減効果推計	46	雑役務費	通勤における排出原単位作成のためのアンケート調査	3
一般管理費		7			
消費税		3			
借料	パソコンレンタル	3			
その他	国内旅費、派遣料、印刷費、借料及び損料	1			
受託者負担分		△ 8			
計		53	計		3
B. (株) 三菱総合研究所			F.(株) ジンジャーウェブ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	国内・海外動向調査・分析、企業等へのヒアリング、排出量算定手法の調査・検討、検討会、分科会、WGの運営	42	雑役務費	サプライチェーンWEBサイトのコンテンツ充実	2
一般管理費等	海外文献の和訳、ガイドライン等の英訳等	16			
雑役務費	海外動向基礎調査支援、ウェブサイト改修、通勤の調査	14			
外注費	物流のポテンシャル診断、簡易診断サイト	10			
派遣料	検討会等の開催に係る職員派遣料	2			
海外旅費	海外ヒアリング調査にかかる旅費	1			
計		85	計		2
C.(株) 日通総合研究所			G.東京海上日動リスクコンサルティング(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	物流部門におけるCO2削減診断、物流部門の簡易診断サイト作成	10	雑役務費	白熱電球に関する現状調査	1
計		10	計		1
D.ビューロベリタス (株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	温室効果ガス排出量等算定に関する海外動向基礎調査支援	6			
計		6	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)価値総合研究所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域別、活動別の移動、輸送に伴うCO2の詳細把握</li> <li>・全国版土地利用・交通モデルの構築・適用</li> <li>・個別企業のサプライチェーンにおけるCO2排出量の簡易計測手法の提案</li> </ul>	53	1	85%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内及び海外の動向調査・分析</li> <li>・企業・関係機関等へのヒアリング・優良事例収集</li> <li>・サプライチェーン排出量算定手法に関する調査・検討</li> <li>・業種別解説(物流業)策定、原単位データベースの充実</li> <li>・検討会、分科会及びWGの開催</li> </ul>	85	1	85%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日通総合研究所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サプライチェーンにおける物流部門におけるCO2削減診断</li> <li>・物流部門の簡易診断サイト作成</li> </ul>	10	—	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ビューロベリタス (株)	温室効果ガス排出量等算定に関する海外動向基礎調査支援	6	—	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マクロミル	通勤における排出原単位作成のためのアンケート調査	3	—	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジンジャーウェブ	・サプライチェーンWEBサイトのコンテンツ充実	2	—	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京海上日動リスクコンサルティング(株)	・白熱電球に関する調査	1	—	—